

全労連・憲法会議  
自由法曹団

## 国会法改悪・「国会改革」反対集会を呼びかけ！

### 一 民主党が3月上旬に国会法改悪法案提出方針一

17日、民主党政治改革推進本部が役員会を開き、国会法改悪法案を3月上旬にも議員立法で提出する方針を決めたと報じられています。民主党幹事長室は、憲法会議の問い合わせに、方針にそって、「議運にはかり、議会制度協議会で議論をいただく」としています。これらを受け、3団体は緊急の取りくみを強め、阻止に向け全力をあげることを確認しました。

- **国会法改悪・「国会改革」反対集会** ○  
一 衆議院比例定数削減を許すな一  
・4月21日6時～  
・全教会館（エデュカス東京）7階ホール
- **議面集会・議員要請行動** ○  
・3月17日、31日、4月14日・・・  
・13時15分 衆議院議員面会所



東京集会（写真・片桐氏提供）

授の趙景達氏が、また、龍谷大学

た二人の講師は、会場の質問に丁寧な答えました。集会は、その後、各分野の発言に移り、都教組山崎忠彦副委員長が「貧困と格差をなくし子どものゆたかな成長を保障する教育」を、荒川庸生氏が「ピラ配布への弾圧と表現の自由」を、田場祥子氏が「辺野古から見える沖縄の基地」について報告しました。集会は最後に「二・一一集会アピール」を採択しました。

歴史に学び、憲法生かし、東アジアに世界に平和を！

三四都道府県で二・一一集会

二・一一集会は、第一回（一九六七年）の森英樹教授が「いまこそ憲法が以降、日本の軍事大国化に反対し、平和生きる政治へ」と題して講演しました。趙教授は、日本の韓国併合と民主主義擁護を広く訴える場となりました。今年二月一日には、三四都道府県で集会、学習会などが開催されました。憲法会議、全教、都教組、歴教協等の実行委員会による東京の集会には三五〇人が参加、集会では、「朝鮮半島と日本の過去と現在」と題して千葉大学教授の趙景達氏が、また、龍谷大学

の森英樹教授が「いまこそ憲法が以降、日本の軍事大国化に反対し、平和生きる政治へ」と題して講演しました。趙教授は、日本の韓国併合と民主主義擁護を広く訴える場となりました。今年二月一日には、三四都道府県で集会、学習会などが開催されました。憲法会議、全教、都教組、歴教協等の実行委員会による東京の集会には三五〇人が参加、集会では、「朝鮮半島と日本の過去と現在」と題して千葉大学教授の趙景達氏が、また、龍谷大学